

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

AC100V埋込リモコン

アプリコットFシリーズ：TCF4721V81・4520EV81・4521EV81  
TCF4420EV81・4421EV81  
TCF4320V81・4321V81

アプリコットNシリーズ：TCF4120V81・4121V81

S2・S1シリーズ：TCF6331EV81・6131RV81・6131V81

ネオレストDH・Dシリーズ：CES9564T70・TCF9564V70  
CES9563RT70・TCF9563RV70他



上記特殊品番以外の機種でも、左記リモコンを使用している製品はこの資料を参照ください。

(TCF4110\*・4111\*・4120\*・4121\*・4311\*・4320\*・4321\*・

TCF4420E・4421E・4520E・4521E・4711・4731・4831・6121\*・6131\*・6321E\*・6331E・

TCF(CES)9563R\*・TCF(CES)9564他)

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

### 2. 連立トイレの配置例

正 規 品	( タイ 1 プ ) 1	( タイ 2 プ ) 2	正 規 品	( タイ 1 プ ) 1	( タイ 2 プ ) 2
( タイ 3 プ ) 3	( タイ 4 プ ) 4	( タイ 5 プ ) 5	( タイ 3 プ ) 3	( タイ 4 プ ) 4	( タイ 5 プ ) 5

なお、ウォシュレット一体形タイプ及びウォシュレットシートタイプの全ての組合せ(らくらくリモコン含む)において連立・対面トイレ混在設置の場合にも相互干渉防止のため、上記のように配置を行ってください。

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

**作業の前に…**

特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**手順 1**

本体操作部の **運転入/切** を手順3まで押し続ける。

10秒後に本体の全表示ランプが2秒間点灯します。

**ランプ表示部**

この間2秒	● 運転	● 便座	● 脱臭	● 節電	● センサ	● 運転	● 便座	● 脱臭	● 節電	● センサ
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

＜下図は例です＞

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

**手順 2**

**運転入/切** を押したまま本体の全ランプが点灯(2秒間)すると、**すぐに** **ビデ入/切** を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

※途中で失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

**手順 3**

**運転入/切** を押したまま、**おしり入/切** スイッチを押す。

**おしり入/切** を押す度に標準→特1→特2…

特9→標準と設定が切り替わります。

**本体表示部**

●…緑点灯 ×…消灯

設定	運転	便座	脱臭	節電	センサ	設定	運転	便座	脱臭	節電	センサ
標準	●	●	●	×	×	特5	×	×	●	×	×
特1	×	●	●	×	×	特6	●	×	×	×	×
特2	●	●	×	×	×	特7	●	●	●	●	×
特3	×	●	×	×	×	特8	×	●	●	●	×
特4	●	×	●	×	×	特9	●	●	×	●	×

**手順 4**

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

**運転入/切** から手を離れた時点で設定したコードになります。

**手順 5**

ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。


3. 連立トイレ対応方法

《《本体側の設定方法》》

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

**作業の前に…**  
 特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。  
 狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。



※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

1 本体操作部の **運転** (入/切) を10秒以上押し続ける

10秒後に全てのランプが**2秒間点灯**します。

1 **本体表示部**

● 運転 ● 温水 ● 便座 ● 節電  
 緑色点灯

● 運転 ● 温水 ● 便座 ● 節電  
 運転・温水・便座 → 緑色点灯  
 節電 → 橙点灯

○ 運転 ○ 温水 ○ 便座 ● 節電  
 ランプが全点灯から点灯または点滅になったら、最初からやり直してください。

《《下図は例です》》

この間**2秒**

2 本体操作部の **運転** (入/切) を押したまま本体の全ランプが点灯(2秒間)すると、**すぐに** **ビデ** (入/切) を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

2 **本体操作部**

おしり (入/切) ビデ (入/切) 運転 (入/切)

3 **運転** (入/切) を押したまま、**おしり** (入/切) を押す。


**おしり** (入/切) を押すたびに標準→特1→特2…特9→標準と設定が切り替わります。

3 **本体表示部**

●…点灯 ×…消灯

	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)	
4	<p>運転 入/切</p>	<p>から手を離した時点で設定したコードになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p> </div>
5	 <p>コードラベル</p>	<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

3. 連立トイレ対応方法

対象機種:TCF4311\* TCF4320\* TCF4321\*  
TCF4421E\* TCF4420E\* TCF4521E\* TCF4520E\*

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)  
※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

《《本体側の設定方法》》

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

**作業の前に…**  
特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**手順 1**  
本体操作部の **運転** 入/切 を手順3まで押し続ける。  
10秒後に本体の全表示ランプが5秒間点灯します。

**本体操作部**  
運転 ビデ おしり 入/切 入/切 入/切  
手順3まで押したまま

**ランプ表示部**  
この間5秒  
緑色点灯 → 橙色点灯 → 点滅(緑色)  
《下図は例です》  
ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

**手順 2**  
運転 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、すぐに ビデ 入/切 を5秒以上押す。  
5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

**手順 3**  
運転 入/切 を押したまま、おしり 入/切 スイッチを押す。  
おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2…  
特9→標準と設定が切り替わります。

**本体表示部**  
●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定	運転	便座	節電	設定	運転	便座	節電
標準	●	●	●	特5	×	●	×
特1	×	●	●	特6	●	×	×
特2	●	×	●	特7	●	●	▲
特3	×	×	●	特8	×	●	▲
特4	●	●	×	特9	●	×	▲

**手順 4**  
※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。  
運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになります。

**手順 5**  
ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

**作業の前に...**  
 特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

ボタンを押したまま 本体取りはずし

---

**手順 1**  
 ※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。  
 本体操作部の **運転** を手順3まで押し続ける。  
 10秒後に本体の全表示ランプが5秒間点灯します。

**本体操作部**

運転 流す ビデ おしり  
 入/切 大 入/切 入/切

手順3まで押したまま

**ランプ表示部**

この間5秒

緑色点灯 → 橙色点灯 → ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

※下図は例です>>

---

**手順 2**  
**運転** を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、**すぐに** **ビデ** を5秒以上押す。  
 5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

**本体操作部**

---

**手順 3**  
 ※途中で失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。  
**運転** を押したまま、**おしり** スイッチを押す。  
**おしり** を押す度に標準→特1→特2...  
 特9→標準と設定が切り替わります。

**本体表示部**

●...緑点灯 ▲...橙点灯 ×...消灯

設定	運転	便座	節電	設定	運転	便座	節電
標準	●	●	●	特5	×	●	×
特1	×	●	●	特6	●	×	×
特2	●	×	●	特7	●	●	▲
特3	×	×	●	特8	×	●	▲
特4	●	●	×	特9	●	×	▲

---

**手順 4**  
 ※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。  
**運転** から手を離れた時点で設定したコードになります。

---

**手順 5**  
 ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。



3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

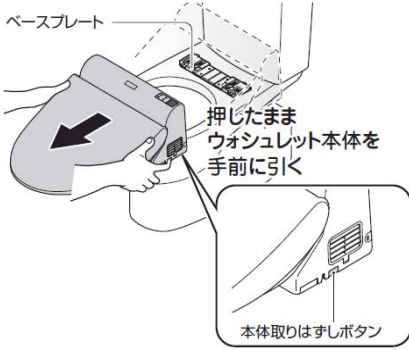
※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)**

---

**作業の前に…**

特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。



---

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

本体操作部の **運転** を10秒以上押し続ける


10秒後に全てのランプが**5秒間点灯**します。

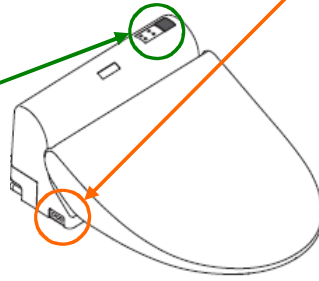
**本体表示部**

■ 運転 ■ 便座 ■ 温水 ■ 節電 緑色点灯	■ 運転 ■ 便座 ■ 温水 ■ 節電 温水・便座 → 緑色点灯 運転・節電 → 橙点灯	<<下図は例です>> □ 運転 □ 便座 □ 温水 ■ 節電 ランプが全点灯から点滅または点滅になったら、最初からやり直してください。
--------------------------------	--	--

この間**5秒**

**本体操作部**





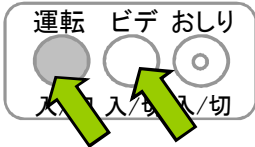
---

2

運転 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)

すると、**すぐに** **ビデ** を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。



---

3

※失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

運転 を押したまま、**おしり** を押す。


おしり を押すたびに標準→特1→特2…特9→標準と設定が切り替わります。

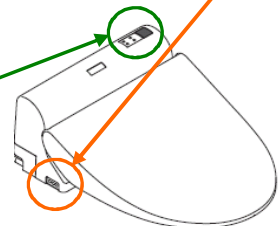
**本体表示部**

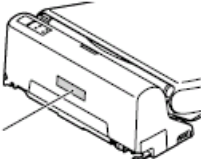
●…点灯 ×…消灯

	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●

**本体操作部**





手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)
4	<p>● <b>運転</b> から手を離れた時点で設定したコードになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"><p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p></div>
5	<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p> <div style="text-align: right;"><p>コードラベル</p></div>

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。



3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

手順

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

1

本体操作部の **運転** (入/切) を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**2秒間**点灯します。

**本体操作部**

● 運転 ● 便座 ● 脱臭 ● 節電	緑色全点灯
↓	
● 運転 ● 便座 ● 脱臭 ● 節電	節電→橙色点灯 その他→緑点灯
↓	
○ 運転 ○ 便座 ○ 脱臭 ○ 節電	ランプが点滅したらやり直してください。

この間 **2秒**

《下図は例です》

**本体操作部**

運転 流す ビデ おしり  
入/切 大 入/切 入/切

2

運転 (入/切) を押したまま本体の全ランプが点灯(2秒間)すると、

すぐに **ビデ** (入/切) を5秒以上押す。

運転 流す ビデ おしり  
入/切 大 入/切 入/切

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

3

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

運転 (入/切) を押したまま、おしり (入/切) を押す。

おしり (入/切) を押す度に標準→特1→特2…特9→標準

と設定が切り替わります。

運転 流す ビデ おしり  
入/切 大 入/切 入/切

**本体表示部**

◎…点灯 ×…消灯

LED種別	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	◎
脱臭	◎	◎	×	×	◎	◎	×	◎	◎	×
便座	◎	◎	◎	◎	×	×	×	◎	◎	◎
運転	◎	×	◎	×	◎	×	◎	◎	×	◎

4

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

運転 (入/切) から手を離れた時点で設定したコードになる。

5

ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

コードラベル

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

3. 連立トイレ対応方法

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

＜＜本体側の設定方法＞＞

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

◆途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順

1

本体操作部の を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

**本体表示部**

● 運転  
● 便座  
● 節電

緑色点灯

● 運転  
● 便座  
● 節電

橙色点灯

この間**5秒**

ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください。

**本体操作部**

2

運転 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)しているうちに、

すぐに を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

**本体操作部**

3

運転 を押したまま、おしり を押す。

おしり を押す度に標準→特1→特2…特9→標準と設定が切り替わります。

**本体表示部**

●…緑点灯    ▲…橙点灯    ×…消灯

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲

**本体操作部**

4

◆手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

運転 から手を離れた時点で設定したコードになる。





5



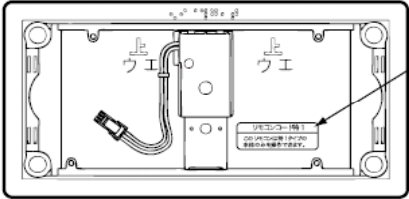
コードラベル

ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																																			
1	<p>同時に10秒以上押す</p>  <p>約10秒後に特殊(設定)モードになり、水勢ランプが下記のようにになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>スイッチを押し続けると、約10秒後に水勢ランプが全点灯します。</p> </div> <span style="font-size: 2em; color: red;">➔</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>スイッチから手を離すと、水勢ランプが全点滅します。</p> </div>	<p>リモコンの『止』スイッチと『おしり』スイッチを同時に10秒以上押す</p> <p>⇒特殊(設定)モードになり、<b>水勢ランプが全点灯</b>します。 全点灯したら、スイッチから手を離して手順2の操作を行ってください。</p>																																																																		
2	<p>5秒以上押す</p>  <p><b>全点滅中 (2秒以内)</b></p>	<p><b>水勢ランプ全点滅中(2秒以内)</b>に『ビデ』スイッチを5秒以上押す</p> <p>⇒5秒後に『手順3』のようにになります。</p>																																																																		
3	 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>水勢</b> WATER PRESSURE</p>  <p style="text-align: right;">◎…点灯 ×…消灯</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ステップ5</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>ステップ4</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ステップ3</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>ステップ2</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>ステップ1</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table> </div>		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	ステップ5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	ステップ4	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	ステップ3	◎	×	×	×	◎	◎	◎	◎	×	×	ステップ2	◎	×	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	ステップ1	◎	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	<p>現在のリモコンコードが下表のように表示されます。(確認後、『ビデ』スイッチから手を離してかまいません。)</p> <p><b>【失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。】</b></p>
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																										
ステップ5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																																																										
ステップ4	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎																																																										
ステップ3	◎	×	×	×	◎	◎	◎	◎	×	×																																																										
ステップ2	◎	×	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×																																																										
ステップ1	◎	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎																																																										

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)	
4	 <p>押すごとに切替わる</p>	<p>リモコンの『+』スイッチを押すごとに、特1⇒特2⇒特3⇒…と切り替わります。</p>
5	 <p>押す</p>	<p>設定の切替が完了したら、リモコンの『止』スイッチを押す ⇒設定完了です</p>
6	 <p>コードラベル</p>	<p>切替え後、リモコンをはずして、特殊コードラベルをフレームに貼り付けてください。 (リモコンは吸盤ではずしてください)</p>

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。